

国際ロータリー 第2780地区

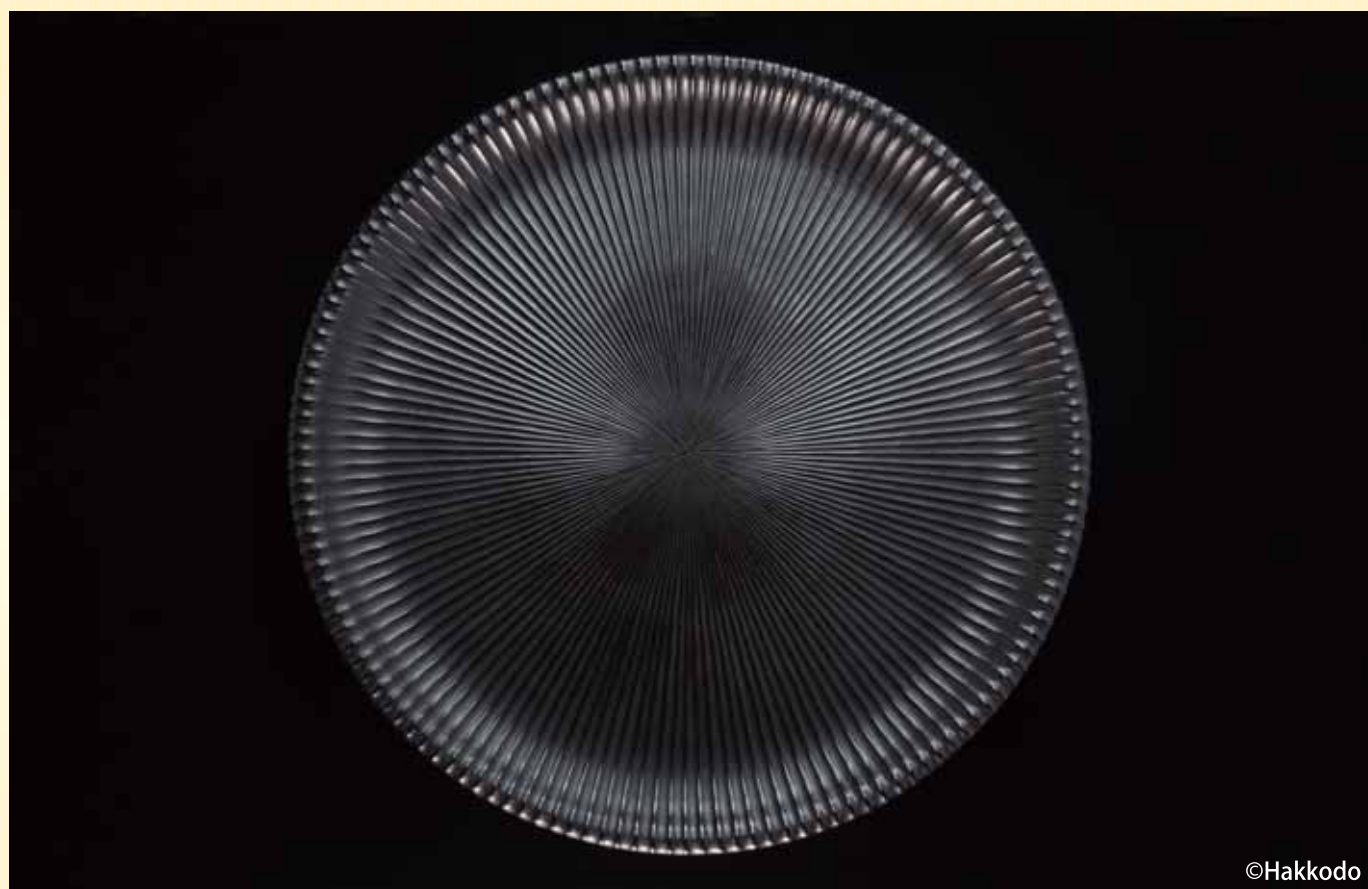


ロータリーは機会の扉を開く

# ガバナー月信

2021年2月号 No.8

2020-2021年度ガバナー 久保田 英男



©Hakkodo

丸盆 刀華 丸盆の中央から放射状にひろがる線文を刀の華と見たて、刀華としました。丸盆の縁から、丸刀という刃先が丸い刀を用いて、段々と刃先の狭いものに変えながら彫り進みます。シンプルながら強さのある盆です。



## CONTENTS

ガバナーメッセージ …………… 2	第3662地区紹介 姉妹地区委員会 …………… 3
いつまで…	クラブ紹介 第6グループ …………… 4
2月『平和構築と紛争予防月間』	新会員紹介 他 …………… 9
新クラブ誕生	

**GOVERNOR'S MONTHLY LETTER**  
Rotary International District 2780 2020-2021

# クラブ会長・幹事の皆様、そしてクラブ会員の皆様へ



国際ロータリー第2780地区  
2020～21年度ガバナー  
**久保田 英男**  
(鎌倉RC)

## いつまで…

いったいコロナ禍はいつ終息するのだろうか…

変異型のウイルスが日本でも感染が確認、昨年の一波二波の時より新規感染者も重症患者も桁が一つも二つも増え、2度目の緊急事態宣言が発出され、7割のリモートワーク、午後8時以降の不要不急の外出は自粛、飲食店は再び時短営業へ、鉄道各社も終電を繰り上げるなど感染防止対策の厳しさが増すばかり。とにかく、ここは耐えるしか方法はないのかもしれない。

だから、という訳ではありませんが、この状況の中、いくつも残念な報告をしなくてはなりません。まず、殆どのグループがIMの中止を決めています。数グループ、延期や開催方法の見直し、代替行事へ転換案などを検討研究しながら実施方法を模索していますが、ほとんどが中止となりました。2年連続IM中止のグループもあり、ガバナー補佐・実行委員会・ホストクラブ、何より中止になったグループのロータリアンには、つらい申し訳ない報告になってしまいました。そして、3月の新会員の集いも中止に。企画・準備に奮闘してくれていた地区会員増強・会員維持委員会をはじめ、企画にご賛同いただきご協力をご快諾頂いた関係各位皆様にも、お詫び申し上げますとともに、一日も早くこの状況が改善され、実行されることを願うばかりです。

状況が変わり、プランクがあっても、こうしたイベントに私たちロータリアンは、いつか開催・参加することができるのですが、一生のうち、ほんの僅かな期間しかチャンスのない青少年交換プログラムに応募し、選考試験に合格した候補生にとっては、この状況はあまりにも残酷としか言いようがありません。年末に緊急の委員会を開催し2021～22年度の交換事業の中止を決定いたしました。そして、明けた1月9日、オンラインで候補生と父兄に対しての説明会を実施させて頂きました。事前にカウンセラーからご説明頂いていたこともあって、説明会は淡々と進み、委員長より閉会が宣言される、その瞬間、一人の候補生が手を上げ、こう話しました。

「留学できないことは本当に残念ですが、準備の一年、ロータリアンの皆さんと知り合え、色々教わったことは大切な経験になりました。最後にお礼を言わせてください。ありがとうございます。」

パソコンのスピーカー越しに聞こえた彼女の凛とした声を聞きながら、雷に打たれたように、瞬間様々な思いが頭の中を駆け巡りました。本当に自分は最善を尽くしたのか、まだ彼女達に何かして出来ることはないだろうか…。改めて、その責任の重さに震えながら、私たちは多くの人の未来と希望を担っているのだ、もっと重く受け止めなくては、と。

私が青少年奉仕委員会にいた頃、よく学生に「出来ない理由を探すより、どうしたら出来るかを考えなさい」

と言っていました。この言葉を実行しなくてはいけないのは、今の私たちなのではないでしょうか。COVID-19で「何もできない」と嘆いていずに、とにかく前へ進むことを考え実行しなくては。感謝するのは、彼女たちではなく、私たちのほうです。

## 2月『平和構築と紛争予防月間』

「平和」とは何でしょうか。皆さんは、どうお考えですか。

私は「平和とは誰もが満足して生活できる社会」と(厚顔無恥ではありますが)、この様に勝手に定義していました。その考えでみた場合、現状はどうでしょうか。そうですね、間違えなく「平和」ではないのです。このコロナ禍で、満足して生活できていますか？少なくとも自分は満足できていません。つまり「平和でない」状態に陥っている、ということです。果たしてそこまで今の自分が窮しているのか、自問してみると、「そこまで不幸せな状況ではない」「決して平和まで乱れていることはない」と思っています。だから、この持論は、簡単に崩れてしまいました。

さて、それでは「平和」とは何なのでしょう。

ロータリーのバッジを頂いて、今の職業や生活の中で行くことのなかった国へ行き、知り合うことのなかった人たちと出会うことができました。そして、それら全ての人や国が、今では大好きな人・国になっています。私にとって、その国に行き、現地の人から得る知らない文化や風習を見聞くことは少年時代の冒険譚を聞くワクワク感を、実際に体験することは、まるで冒険そのもののようにスリル感に溢れ何とも言いようのない高揚感に浸れるのです。その国の文化や習慣、食べるものや草一つ一つまでもが、興味深く、あつという間に憧れとなり、ファンとなり、サポーターに化してしまいます。人間が単純な分、影響を受けやすいタイプなのかもしれません、が。

なぜ、この話しをしたのか、と言うと。自分が訪問し、現地の人と交流を持った国が、オリンピックなどスポーツの国際大会などに出場しているのを見るとき、ついその選手を応援していたのです。その時、ちょっとこんな風に思ったのです。「行ったことがある程度でも、少しの付き合いでも、親近感・好印象があればその国の人をみんな好きになれるんだなあ」と。

外交だとか制度など難しいことは分かりません。でも、シンプルに考え、一人の人間としてできることから始めればいいと思います。人を好きになる、友達を持つ、その国の文化を尊敬する。きっとその延長線に『平和』があるのだと。

## 新クラブ誕生

最後に少し明るい話題を。先月のガバナー月信でもお知らせしました通り、12月に「イノベーションゲイトウェイ湘南ロータリークラブ(略記:IGS RC)」が誕生しました。2018年に相模原かめりあロータリークラブがチャーターされて以来2年ぶりの新クラブです。会員は25名でのスタート、月2回例会、現在コロナ禍では全てオンラインで例会を行うようです。先日、私も初めて例会に参加させて頂きました。例会スタイルはオンラインであることを除けば、とてもシンプルで一人一人の声を大切にしているという印象ですが、そこからにじみでるオーラはまさにクラブ名の通り「イノベーション」そして新時代への「ゲイトウェイ」。会員お一人お一人のキャラクター・パーソナリティも魅力的で、これからの活躍、とても期待しています。皆さんも応援して下さいね!!

## 姉妹地区:RID3662の紹介

姉妹地区委員会 (佐野英之委員長)

### 《RI3662地区の歴史及び現況》

RI3662地区は1963年2月18日、済州ロータリークラブが会員12名で、韓国では12番目のクラブで創立され、2020年9月現在80クラブ、約4200名の会員が活動されています。済州ロータリークラブ創立当時は、RI375地区だったのですが、地区番号変更により、釜山地域と一緒にRI3660地区になって活動されました。その後2011年第42年次RI3660地区大会で、済州分区の計画案を提出して決議され、国際ロータリー理事会で、釜山はRI3661地区、済州がRI3662地区に分区決議案が通過されました。済州にロータリークラブが出来てから51年になる2014年7月1日付で、61クラブ、会員数約3000名で、RI3662地区(初代ガバナー：韓ヨンソン)が誕生しました。現在2020~21年度の高権珍7代目のガバナーは、会員数4500名、ロータリー財団の寄付210万ドル達成を目標に、2020年12月現在ロータリー財団寄付1,135,594ドル、AKS

会員も4名を追加(合計:11名)、三つの新生クラブを創立するなど素晴らしい地区運営活動を続けています。

### 《RI3662地区「第7回ロータリアンの日」に

奉仕活動開催》



RI2780地区と姉妹地区関係にあるRI3662地区では、昨年11月21日にコロナ消毒防疫を徹底したうえで、各グループに別れて「ロータリアンの日」の奉仕活動を開催しました。第2グループ(8クラブ)に於いては、該当地域の住民センターに米2,000kgと地域大学生2名、高校生6名に奨学金を授与しました。更に、ガバナー主催のゴルフ大会の際に、集まった募金金額も一緒に寄付しました。

코로나 19 로 힘겨웠던 **2020년**,

2021년 새해에는 코로나 19 를 이겨내고,

웃음 가득할 일들로 늘 행복하고 건강하시길 바랍니다.

아울러 양 지구간의 양 지구와의 **활발한**

교류도 기대하겠습니다.

국제 로타리 3662 지구 총재

동 화 고원진



### 【メッセージ翻訳】

「新型コロナウイルスコロナ19」で辛かった2020年、2021年の新年には「コロナ19」を乗り越えて、笑顔を忘れず、いつも元気でいて、皆様のお幸せを心からお祈り申し上げます。あわせて、両地区間の活発な交流も期待しております。

国際ロータリー第3662地区ガバナー 高権珍



## 厚木ロータリークラブ

会長 黒柳 告 芳

厚木ロータリークラブは昭和36年3月に設立され、今年創立60周年を迎え、厚木市に時計塔を寄贈することを決定し除幕式を待つばかりになっています。現在会員数は42名で、91歳から32歳の幅広い年齢層で活動をしており、諸先輩により築かれた伝統があると同時に、2007年頃からはその年度の会長方針を掲げ、温故知新 歴史と伝統 会員相互の和、健康、絆 等々その年度に特徴を持たせています。因みに今年度は「変化を乗り越え 手をつなごう 世代と地域」です。ご自宅にお花を植えている会員、卓話担当会員、SAA、が持参して下さるお花、花のある例会も会場の雰囲気をも明るくしております。



コロナ禍ですので、食事は中止して例会時間を30分に短縮、例会場の2人用のテーブルを1人で使用、蜜を避け、84の椅子とともにアルコール消毒をして、会場入り口では体温検査、手の消毒、マスクの着用を実施しています。

ネパール出身米山奨学生東京農業大学のガルディマガル、ヨゲンドラさんも毎月元気に例会出席して下さっています。



## 大和ロータリークラブ

会長 富岡 弘 文

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例会運営方法が変化しております。

- 全員マスクを着用、●入り口に消毒液を設置、●握手はしない、●歌の斉唱はハミング、●例会はZoomと併用、●1テーブル当たりの着席人数の削減

以上のように様々な制約や変化がある中でも、スマイルBOXでは会員から川柳を募集して表彰したり、親睦委員会からは毎回クイズを出題し、正解者にプレゼントしたりと、できる限り工夫を凝らして楽しく例会運営をしております。例会や理事会にZoomでも参加できるようにしましたが、今まで通り例会場に足を運ぶ方が大多数でした。やはりリアルに顔を合わせ、情報交換し、コミュニケーションを図るところに例会の楽しみや意義を見出している会員が多いと実感します。



奉仕活動も、中止企画がある一方で、小学生を対象にした「やまと児童絵画コンクール」や献血活動を、感染拡大防止に努めながら無事開催することができました。今後も「できること」に焦点を当て、例会運営と奉仕活動を実施してまいります。



## クラブ紹介

## 第6グループ

## 座間ロータリークラブ

会長 溝 淵 信 一

座間ロータリークラブの現在の会員数は、30名です。新会員が約半数をしめ、活気あるクラブとなってまいりました。

しかし、このコロナ禍に置いて、2020年の緊急事態宣言の時は、例会場であります鈴鹿明神社にお弁当を取り来ていただき会員同士顔を合わせる例会、お弁当配付例会を行っておりました。

今回は、陽性者数も格段に増えたということで、泣く泣く緊急事態宣言中の休会を決意いたしました。

今年度から徐々にデジタル化の採用行っており、動画配信やプログラムをプロジェクターで映したり、休会明けからは、オンライン例会の開催を予定しております。

今年度のメイン事業の一つであります50周年記念事業は、4月にやる予定でしたが、時期を変更して、画期的な企画を考えております。

今までに類のない情勢の中を前向きに捉え、会員同士の交流、奉仕活動、そして、ロータリークラブのあり方を考え、次のステージにつなげていきたいと考えております。



## 大和中ロータリークラブ

会長 北 砂 明 彦

大和中ロータリークラブは本年度27名でスタート致しました。7月から通常例会19回、夜間例会1回。外部から例会場へお越しいただきました卓話者6名。ZOOMでの卓話者1名。大和市内中学校への育成事業の一環としての青少年育成基金贈呈は今年も実施することが出来ました。

現段階において、コロナ禍の影響で他4つの継続事業が中止となりました。38年間続いております姉妹クラブ、韓国東慶州ロータリークラブとの交流も例年であれば11月頃訪日、6月に訪韓しておりました。しかしながら昨年11月は訪日が出来た状況下ではなかったため、お互いにビデオレターを作成し交換することを提案。11月に夜間例会を開催し、東慶州ロータリークラブのビデオレターを上映実施。そして例会中にラインアプリでライブでの親睦交流をすることが出来ました。

残念ながら新年早々緊急事態宣言が再発令。やれる事はなにか。必要なものは何か。全会員一丸となり、後半のロータリー活動もギリギリまで模索をしながら「会える喜び、楽しみ、笑顔を広げる」ために本年も歩みを止めることなく活動を続けております。





## 厚木中ロータリークラブ

会長 五十嵐 直 樹

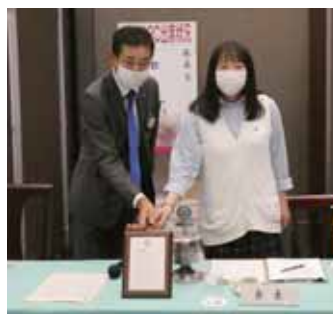
当クラブの例会ですが、残念ながらコロナの影響下で現在休会となっています。例年ならばインターアクト・ローターアクトも集いクリスマス例会や合同例会を行っています。

インターアクトでは高校に出向き顧問の先生と生徒さんとのランチミーティングを開催してお互いの親睦を深めています。学園祭ではロータリークラブからの提供品でバザーを開催し売り上げをEND POLIOに寄付をしています。

ローターアクトは月2回の例会を開催し、ロータリアンも極力参加しています。例会の1例として昨年度は久保田ガバナーにポリオ撲滅活動の歴史を教わりました。地区ではインターアクトの先輩役として積極的な活動も取り組んでいます。

米山奨学生にも積極的に例会参加を呼び掛けており、卓話をお願いしたり夜間例会などにも招いています。楽しく充実した留学期間を送られていると思います。

既に厚木中RACではズームによる会議を導入しており、そのノウハウをIAにおろし、進めたいと考えています。



## 大和田園ロータリークラブ

会長 中村 義 雄

こんにちは 第6Gの大和田園ロータリークラブです。私共のクラブは現在31名の会員が在籍しており今年で38年目となります。

今年度は世界中で猛威を振るっている新型コロナの影響で、思い切った奉仕活動が制限され本当に残念です。更に緊急事態宣言が発令され通常例会の開催すら難しい状況です。

しかし、我がクラブでは今年1月よりオンラインのみの例会を行っており、大体80%位の出席が有ります。これにより、取止め例会にしなくても良い状況です。これは昨年度よりオンライン併用での例会を積み重ねた努力の結果だと思えます。年配の会員も皆さんが協力的で、慣れないPCと向き合ってくれています。感謝と敬意しか有りません。

先般、地区より「例会運営のサポートについて」と言う案内が来ましたが、オンライン例会について地区内でもお困りのクラブが多くなっている様です。もし宜しければ、当クラブのオンライン例会にメーカーキャップにお越し下さい！ID等は事務局へご連絡頂ければお知らせ致します。とは言え、一日も早くコロナが収束して、直接顔を合わせる事が出来る事を願っております。



## クラブ紹介

## 第6グループ

## 海老名ロータリークラブ

会長 松井 亮作

海老名ロータリークラブでは、コロナ禍における新しい試みとして、リモート例会を試験的に行いました。本来であれば会場に会員一同が集まり、直接会うことで友情も深まると思いますが、この状況ではなかなかそれも困難です。ただ単に休会にするのは簡単ですが、何か出来ないか？と理事役員から声が上がりました。

昨年の緊急事態宣言下で理事会をリモートでやっていた経験から、技術的には可能との判断から、「リモート例会を行ってみてはどうか」との話になりました。試験的でもいい！出席などの規定やオペレーションも二の次！とにかくやってみよう！トライ&エラーを繰り返しながら、会員からの感想や意見を吸い上げて、ブラッシュアップしていこう！と、今年の年度で試せるだけ試して次年度に向けて繋げて行く意気込みで挑戦してみました。

今後も、他クラブの活動内容も参考にしながら新しい形の例会やロータリー活動のあり方を模索していきたいと思います。



## 海老名樺ロータリークラブ

会長 下郡山 永一

海老名樺ロータリークラブは本年度で創立25周年となり記念事業として宮城県白石市の白石ロータリークラブと姉妹クラブの締結を計画しておりました。しかし昨年来から全世界に感染拡大しています新型コロナウイルスの感染拡大の影響を鑑み焦らず、ゆっくりとお互いの親睦を深めてからでも良いのでは？とのお互いの意見によりまずはリモートで打ち合わせをして行くことになりました。又、奉仕事業については毎年恒例の大樺周辺の清掃を昨秋に行いました。年明けになり一段と新型コロナウイルス感染が多くなり海老名市の医療従事者が逼迫して来ているとの事で急遽、ジャパンメディカルアライアンス様に医療器具購入費用の寄付を致しました。

今後についてもまだまだ感染に油断をできない状況の中で例会開催をどの様に続けていくか？地域の奉仕事業にどの様に関わっていくか？がテーマになりそうです。この25周年を境にクラブの長期計画を策定し今後のクラブ運営・方針等を会員の皆様方と決めて行きたいと思います。



谷口会員・下郡山会長



例会場風景



## 厚木県央ロータリークラブ

会長 高畑 幸夫

厚木県央RCは、今年23周年を迎えます。厚木市内で3番目に誕生し、会員数38名、40歳代前半から70歳代後半まで在籍し平均年齢は61才とバランスの取れたクラブです。他クラブからは、「雰囲気良くまとまって仲の良いクラブ」と言ってもらっています。

奉仕活動については、かつては少年野球教室など青少年奉仕活動に力を入れて参りましたが、20周年を機として、新たなラオスへの支援という国際奉仕活動にも踏み出しています。「ロータリーの友12月号」にも見開き2頁で紹介されました。その活動をベースに、今年度は地区補助金配分も決定致しました。コロナ禍ではありますが、知恵を絞り工夫をして成し遂げようと事業準備を進めております。

今年度の例会につきましては、感染対策に万全を期して、形を変えながらも皆様協力のもと12月までは休会する事無く続けてまいりましたが、年末の2回と1月の例会を休会とせざるを得なくなりました。ただ、2月からはzoomオンライン例会を取り入れて手探りですが再開する予定です。デジタルが不得手な方も多数いるなか、皆さんが前向きにチャレンジする姿勢でいてくれる事を誇りに思います。



国際奉仕活動（ラオス支援）

移動例会（ネポン厚木工場）

親睦例会（昼間ノンアルコール）

zoom接続テスト

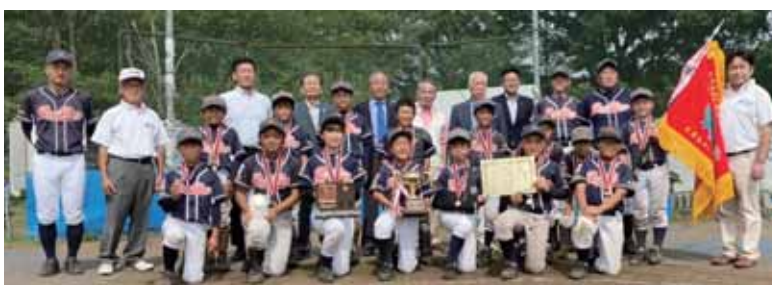
## 本厚木ロータリークラブ

会長 鈴木 八四郎

厚木市と愛甲郡（愛川町・清川村）をテリトリーに2018年創立された厚木を冠する4番目のロータリークラブです。創立時の杉田泰繁初代会長の急逝で波乱とともにスタートいたしました。その遺志を引継ぎ、青少年奉仕活動に情熱を傾注しています。その中心的事業「本厚木ロータリークラブ杯争奪厚木市少年野球大会」は、コロナ禍にも入念な対策のもと連続開催いたしました。また、創立時からの方針「和気藹々なクラブにしよう」の旗印に、現在38名の会員が集っています。

コロナ禍では思うような活動や例会の運営も叶いませんが、工夫と対策で会員相互の親睦に努めています。チャーターナイト記念例会は3回目となりました。年末家族親睦例会（家族は招くことができなかつた）は、大粒で超美味しいイチゴを家族へのX'masプレゼントとするなどの企画を実施して、クラブと家族との絆を確認できたと思います。

2021年は、どのような社会状況になるか、予想がつかかねますが、初期の目標を達成しようと努めるとともに、会員親睦を深めていこうと思います。





新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



にしくぼ りょうこ  
**西久保 涼子**  
①逗子  
②2020. 12. 17  
③社会福祉施設  
④匂坂祐二、  
菊池 尚



ぬまざわ つよし  
**沼澤 剛志**  
①相模原  
②2021. 01. 14  
③装置設計製作  
④杉田豊範

会員数訂正のご連絡

◎11月末会員数  
(誤) 2, 305人(女性会員：269人)  
→(正) 2, 307人(女性会員：269人)

訃報 ご冥福をお祈り致します



すずき けんいち  
**鈴木 賢一** (相模原東)  
2020年12月30日逝去 (享年84歳)  
1983年6月18日 チャーターメンバー  
1987～88年度 クラブ会長  
PHFマルチプル  
米山功労者マルチプル/ベネファクター



ささき かずお  
**佐々木 和夫** (大和)  
2021年1月2日逝去 (享年68歳)  
1981年8月17日 入会  
2004～05年度、2015～16年度  
クラブ会長  
2007～08年度 IT副委員長  
2008～09年度 地区広報委員  
2012～13年度 財団補助金副委員長(補助金監理)  
2013～14年度 第6 Gガバナー補佐  
オンツ・シドニー国際大会委員  
2014～15年度 奉仕プロジェクト  
委員長 (社会奉仕)  
ベネファクター/PHF 7回  
米山功労者マルチプル 5回  
準功労法人



ふなつ こうじろう  
**船津 孝次郎** (逗子)  
2021年1月24日逝去 (享年89歳)  
1978年3月1日 入会  
マルチプル・ポールハリスフェロー 2回  
米山功労者



コーディネーター 2021年2月号  
**NEWS**

発行：Region 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター

新型コロナウイルス感染拡大が第3波！ 緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染の広がりが第3波と言われる状況下で2021年1月7日に「緊急事態宣言」が行われました。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の一都三県に出され、更に関西圏や中部地域を始め各地にも拡大されるでしょう。我々は、経済活動を行いながらの「不要不急の外出の自粛を徹底」するしかなく、新型コロナウイルスのような次から次へと変異するウィルスを「地球上から抹消」する事は当分困難でしょうから、ウィルスと闘いながら日常の生活スタイルを従来とは異なる新スタイルに変えていかざるを得ません。

手指の消毒とマスクの着用、3密を避ける、テレワークの推進、不要不急の外出自粛、を始め新型コロナウイルスの抑え込みの方法を考え実行してウィルスの広がりを抑えましょう。

数年の間続くとと思われるコロナ禍の中で、個々のロータリアンはまずは自分自身の仕事・社員従業員・家族を守ることに専念した上で、ロータリー活動を考えましょう。

ロータリークラブにおける楽しみが例会で会員同士の親睦、さらにクラブの外では他クラブの方々との交流が楽しみでした。今また例会を自粛する中で、Zoomなどのオンラインツールで会合を持っている方々が沢山居られます。会員の繋がりを大切に交流しましょう。

現在コロナ禍で医療崩壊が叫ばれ、その中で「献血」による血液の確保が大変厳しい状況に陥っているそうです。ロータリーの奉仕活動の一つとして献血を呼び掛け、更に地域で今必要とされる奉仕活動に目を配り種々なロータリー活動を実践しましょう。

と同時にこれからのロータリークラブの在り方とロータリーについて考える時です。考えましょう！

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐  
松坂 順一 (東京葛飾東RC)

皆さん、こんにちは。ARPIC加藤陽一 (2760地区 瀬戸RC) です。

今回は私たち2760地区で開催しています、WFF (ワールドフード+ふれ愛フェスタ) についてお話したいと思います。と申すのは、WFFは公共イメージ向上の手段として最もふさわしい手段であると自負しているからです。

WFFは2013年以降名古屋の中心地、栄地区で毎年開催し、今までに6回開催しています。(昨年、一昨年は台風とコロナの影響で開催できませんでした) 主催は地区全体で各地区委員長が中心となり (委員長はパストガバナー) 企画しています。40社以上のフードカーが集まり、世界中の食べ物を出店しています。そして各地方から集まった楽隊や祭り集団が一日中音楽を奏でています。2日間の開催中ロータリアンだけでなく、一般のお客様を含め6～7万人の人々が集まり、一日中楽しんでます。インターアクター、ローターアクター、ライラリアン、青少年が会場内の清掃、ポリオの寄附集め活動に活躍したりしてロータリー全体の活動を一般の人々にPRしています。また、新聞社、TV局の取材を多数受けており、ロータリーの公共イメージ向上の手段としては最適のものと思います。

収入としては会場内で利用できるチケットの販売 (1枚2,000円。その内400円が寄附金)、一般企業からの広告などを中心に3,000万円ほどになり、結果としてポリオ基金に200万、国際奉仕 (移動式教育ユニットの寄贈) は300万円ほど出すことができました。この様にWFFを通じ、ロータリー活動のPRの場としては最適なものと思いますので、他の地区でもぜひ同様な企画を通じてロータリーのPRをしてはいかがでしょうか？

※移動式教育ユニットは僻地での教育活動とポリオワクチン投与活動に利用するものです。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐  
加藤 陽一 (瀬戸RC)

## 第2780地区 2020年12月末 会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数									
			12月末		年 初 7月1日		本年度 入会者		本年度 退会者		本年度 増減	
			男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員
1	横 須 賀	2	117	12	112	12	7	0	2	0	5	0
	横 須 賀 北	3	21	4	22	4	0	0	1	0	-1	0
	三 浦	1	30	1	28	1	3	0	1	0	2	0
	横 須 賀 西	2	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0
	横 須 賀 南 西	3	13	0	14	0	0	0	1	0	-1	0
	計		195	17	190	17	10	0	5	0	5	0
2	鎌 倉	4	81	13	81	13	2	0	2	0	0	0
	逗 子	3	48	4	49	4	1	1	2	1	-1	0
	鎌 倉 大 船	3	15	0	14	0	1	0	0	0	1	0
	葉 山	4	23	4	23	3	1	1	1	0	0	1
	鎌 倉 中 央	2	19	4	20	4	1	0	2	0	-1	0
	計		186	25	187	24	6	2	7	1	-1	1
3	藤 沢 沢	3	42	13	43	12	3	1	4	0	-1	1
	藤 沢 西	2	20	1	20	1	0	0	0	0	0	0
	藤 沢 北	2	8	2	8	2	1	1	1	1	0	0
	藤 沢 東	4	32	8	31	7	2	1	1	0	1	1
	藤 沢 北 西	3	12	0	13	1	0	0	1	1	-1	-1
	藤 沢 南	3	38	7	38	7	0	0	0	0	0	0
	ふじさわ湘南	2	34	1	34	1	0	0	0	0	0	0
	かながわ湘南	3	24	14	25	14	0	0	1	0	-1	0
アーカス湘南	4	4	2	4	2	0	0	0	0	0	0	
イノベーション湘南	0	25	1	0	0	25	1	0	0	25	1	
計		239	49	216	47	31	4	8	2	23	2	
4	茅 ヶ 崎	3	40	5	41	5	0	0	1	0	-1	0
	寒 川	1	30	1	30	1	0	0	0	0	0	0
	綾 瀬	4	35	0	33	0	2	0	0	0	2	0
	茅 ヶ 崎 湘 南	3	44	1	45	1	1	0	2	0	-1	0
	茅 ヶ 崎 中 央	4	47	2	47	2	0	0	0	0	0	0
	綾 瀬 春 日	3	24	1	22	0	2	1	0	0	2	1
計		220	10	218	9	5	1	3	0	2	1	
5A	相 模 原	3	70	5	69	5	2	0	1	0	1	0
	相 模 原 グリーン	3	53	5	54	5	0	0	1	0	-1	0
	津 久 井 中 央	4	21	4	19	4	2	0	0	0	2	0
	相 模 原 橋 本	2	58	7	57	8	3	0	2	0	1	0
	相 模 原 ニューシティ	1	42	5	41	5	1	0	0	0	1	0
5B	相 模 原 南	3	51	7	51	7	1	0	1	0	0	0
	相 模 原 中	4	28	3	29	3	0	0	1	0	-1	0
	相 模 原 西	3	49	6	51	6	1	0	3	0	-2	0
	相 模 原 東	3	18	3	19	2	3	1	4	0	-1	1
	相 模 原 柴 胡	3	27	3	27	3	0	0	0	0	0	0
	相 模 原 かめりあ	2	27	27	27	27	0	0	0	0	0	0
計		444	76	444	75	13	1	13	0	0	1	

地区内クラブ	67	地区内会員総数(人)	2,306 (266)	( )内は女性会員
本年度入会者数(人)	100 (12)	本年度退会者数(人)	65 (8)	本年度会員数増減数(人)
				35 (4)

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2780

2020~2021 Governor  
**Hideo Kubota**

■OFFICE / Aizawa Bldg. #1, 5F,  
22-7-501 Minami-Fujisawa,  
Fujisawa-city, Kanagawa  
251-0055 JAPAN  
Tel: +81-466-25-8855 Fax: +81-466-25-8866



ロータリーは機会の扉を開く

2020~2021年度ガバナー  
**久保田 英男**

■事務所 / 〒251-0055  
藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階  
Tel: 0466-25-8855 Fax: 0466-25-8866  
E-mail: g-office@rid2780.gr.jp  
URL: https://rid2780.gr.jp